

Ito 01

伊東 | 中古物件

海と遊ぶ大人の隠れ宿を、自分のものに



特徴

静けさとアクティビティが同居するロケーションが強力な集客力となる希少物件。

海岸まで1分という圧倒的な近さと、ダイビングショップ隣接という強みを持つホテルです。朝日に輝く海を眺めたり、思い立ったらすぐに海に入れるなど、海を愛するゲストが求めるものがここには揃っているので、海のリゾート感とアクティビティの両方を楽しむ滞在が可能です。今後はマリンスポーツとの連携や長期滞在の受け入れなど、運営次第でさらなる価値創出が可能な、海の魅力を間近に体験できる貴重な物件です。

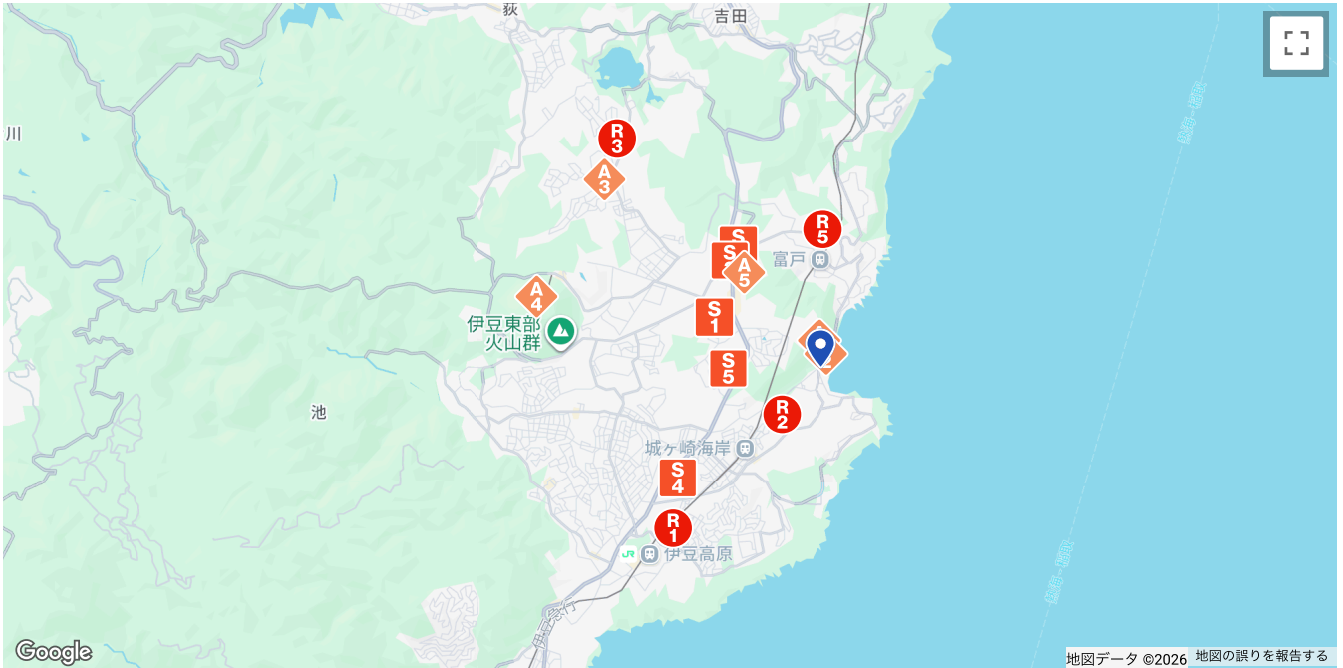
概要

所在地 静岡県伊東市富戸
構造/階数 木造、RC/地下1階付2階建て

敷地面積 約383坪
延床面積 約1,158㎡

エリア情報

近隣店舗・施設



- R1 本家鮓屋 (海鮮料理)
- R2 妙ぎ亭 (蕎麦)
- R3 ステーキハウス金井 大室高原店理 (ステーキ)
- R4 PERi えほんとケーキと (カフェ、ケーキ)
- R5 珈琲屋美豆futo (カフェ)
- S1 Wine shop & bar Viticult (ワイン)
- S2 川奈酒販 (酒類)
- S3 トミヤコーヒー 伊豆支店 (コーヒー豆)
- S4 東急ストア 伊豆高原店 (スーパー)
- S5 ミニストップ 伊東富戸店 (コンビニ)
- ◆ A1 スキューバプロショップ 富戸 (ダイビング)
- ◆ A2 秀丸 (釣船)
- ◆ A3 ゴールド川奈カントリークラブ (ゴルフ)
- ◆ A4 大室山 (山)
- ◆ A5 伊豆ぐらんぱる公園 (遊園地)



アクセス情報

東京駅 ~ 現地 約140km

- 車 約3時間 (首都高~東名高速~小田原厚木道路~国道)
- 電車 約3時間 (JR東海道線~JR伊東線~バス)
最寄り駅: 伊東駅

滞在イメージ

伊豆での拠点を探し始めたのは、ただ「もっと自由に潜りたい」という単純な理由からだった。

ダイビングの合間に器材を干し、誰にも気を遣わずにビールを開けられる、海の近くの小さな別荘が欲しかった。管理が楽で、使いたいときに使える、そんな物件で十分だと思っていた。そんなある日、何気なく見ていた物件情報の中に、目を疑う一行があった。

「富戸の海が目の前、隣はダイビングショップ」

画面をスクロールする指が止まり、頭の中でTahiti 80の Heartbeat が鳴り響き始める。地図を拡大する。間違いない、自分が良く知っている場所だ。長年ダイバーたちに愛されてきた スキューバプロショップ富戸 の隣。カラフルな魚だけでなく、イソギンチャクやウミウシ、アオリイカの産卵や運が良ければマンボウまで見られる、有名なポイントのすぐそば。目を閉じれば、その周辺の陸上も海中も思い浮かべることができる。まさに奇跡としか思えないロケーションだ。

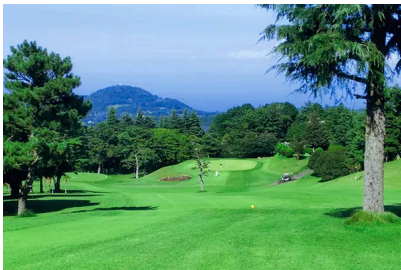
ただし、別荘ではなく、ホテルだった。



スキューバプロショップ富戸



大室山



ゴールド川奈カントリークラブ

別荘の方が、正直、楽チンだ。食事や掃除は自分のさじ加減でどうにでもできるし、月々の出費も計算できる。

でも、ホテルは違う。

運営すれば収益が出るが、オーナーとなれば面倒な部分もある。でも、予め部屋を押さえておけば、ダイビング仲間を何人でも呼べる。日中は海に潜って、夜は魚談義、そして翌朝はまた海へ。海に入りたくない日は、空気が澄んでいる 大室山 に登ったり、その 隣でゴルフ をしたり。伊東市街まで車を少し走らせても良い。こんな使い方ができる場所は、そう多くない。

ちょっと泊まった時のことを想像してみよう。

海から上がり、まだ潮の香りが残る身体のまま温泉へ向かう。源泉かけ流しの湯は惜しげもなく溢れ、時間も順番も気にしなくていい。肩まで浸かると、さっきまで身体を包んでいた海の冷たさが、じわじわとほどけていく。湯気の方こうでは、誰かが今日の海の話をしている。笑い声が湯面を揺らし、窓の外では夕闇が静かに海の色を変えていく。ここには、時計や予定に急かされることもない。ただ、潜ったあとの余韻を、好きなだけ味わう時間が流れている。風呂から上がると、すでに食事の支度が始まっている。シェフが握る包丁がまな板に当たる音、湯気とともに立ち上ってくる香り。テーブルに並ぶのは、今日伊豆の港に上がった魚介を中心に、地元食材で彩られていく。カルパッチョにアクアパッツァ、伊豆牛のローストビーフ、シチリアワインを注ぎながら仲間と皿を囲めば、また自然と海の話に戻っていく。

こんな贅沢は、別荘では成立しない。

気付けば、考えはさらに先へ進んでいた。

ここを「泊まる場所」ではなく、「集まる場所」にできないだろうか。ダイビングの情報が集まり、人が繋がり、また潜りに来る。富戸の海を軸にした、ダイバーたちが贅沢に滞在できるような場所。前は海、隣はダイビングショップ、こんな好条件の物件は、別荘を含めてもほとんど出ないだろう。資産価値としても、事業としても、コミュニティとしても、他のどの物件よりも今後の可能性が秘められている。

ふと、一人の顔が浮かんだ。ダイビング仲間、海釣りが得意な男。自分で釣った魚を、その場で料理してしまうようなシェフでもある。もし彼にこのホテルのレストランを任せるとしたらどうだろうか。すぐにスマホのチャットアプリを立ち上げ、短いメッセージを打つ。

「富戸の海のホテルで、レストランをやってみないか？」

送信してから、目を閉じながら深く息を吐いた。返事がOKなら話は早いけれど、さて、どうなるかな。

物件概要



上空から（赤枠内：当物件）



外観



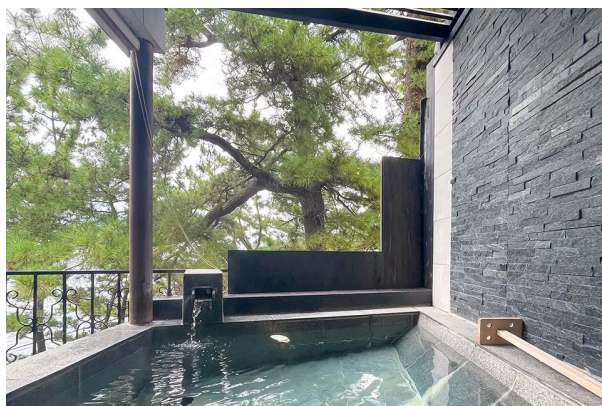
当物件付近の上空から海を望む



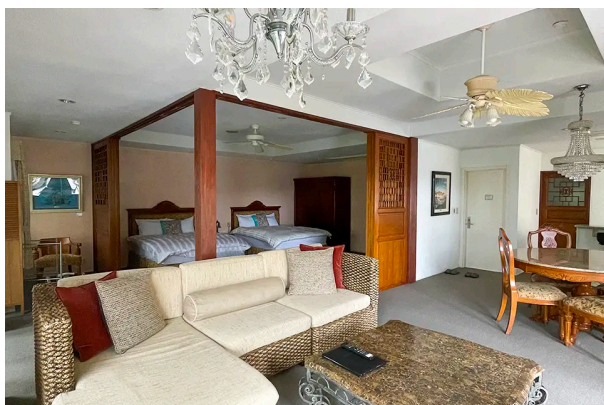
海上から山側（奥に大室山）を望む



ダイニングルーム



客室の半露天風呂（源泉かけ流し）



プレミアムスイートルーム



スタンダードルーム

詳細情報

所在地	静岡県伊東市富戸	敷地面積	約383坪
価格	ask	指定建蔽率	60%
土地権利	所有権	指定容積率	200%
現状	営業中	延床面積	約1,158㎡
取引態様	仲介	構造／階数	木造、RC／地下1階付2階建て
備考	—	新築年代	1970年